

◎サポーターほっとニュース

「サポーターほっとニュース」では、障がい者サポーターとして登録された方の活動や、サポーター制度への期待を込めたコメントやお話などの情報を紹介していきます。

第 11 回目は、3 月 7 日（土）開催の障がい者サポーター研修会のご案内です。

【第 11 回】 平成 26 年度第 3 回熊本市障がい者サポーター研修会 車いすを体験してみよう

障がい者サポーターの皆さんがもっと障がいについて理解を深め、日ごろの活動に役立てていただけるよう、今年度最後の障がい者サポーター研修会を開催します！

今回の研修会では、実際に車いすを使っの体験学習を行います。車いすを利用されている方がどのような不便を感じていらっしゃるのかや、安心して乗ることが出来る介助の方法を実践で学びます。

講師として、特定非営利活動法人 自立生活センター ヒューマンネットワーク熊本の代表を務める、日隈 辰彦 さんにおいでいただきます。自身にも障がいがあり、日頃から車いすを利用されている日隈さんから、生活の中での気付きや、必要なサポートなどのお話を伺います。初めての体験型研修会です！皆さんぜひご参加ください！

- ◆日時 : 平成 27 年 3 月 7 日（土） 13:30～
- ◆場所 : ウェルパルクまもと 1 階大会議室（熊本市中央区大江 5 丁目 1-1）
- ◆内容 :
 - ・第 1 部 （13:30～）
「車いすを体験してみよう」（120 分）
講師：日隈 辰彦 さん
（特定非営利活動法人 自立生活センター
ヒューマンネットワーク熊本 代表）
 - ・第 2 部 （15:45～）
障がい者サポーター研修会（60 分）
（サポーター登録済の方は受講不要）
- ◆対象 : どなたでも
- ◆定員 : 50 人（先着順）
- ◆申込 : 2 月 9 日（月）から電話、FAX、インターネットで



※ 参加申込み先など、詳しくは別紙チラシをご覧ください。

映画を通して人権を身近に感じ、心豊かな暮らしに繋がる人権意識の普及・高揚を図るために、熊本市人権啓発市民協議会・熊本市の主催で実施し、今回が34回目の開催です。

皆さんは、「デフリンピック」をご存知ですか？

身体障がい者のオリンピック「パラリンピック」に対し「デフリンピック (Deaflympics)」は、ろう者（聴覚障がい者）のオリンピックとして、夏季大会は1924年にフランスで、冬季大会は1949年にオーストリアで初めて開催されました。障がい当事者であるろう者自身が運営する、ろう者のための国際的なスポーツ大会です。

そのデフリンピックで活躍する、“もう1つのなでしこジャパン”を描いたドキュメンタリー映画を上映します。

◆上映作品：「アイ・コンタクト もう1つのなでしこジャパンろう者女子サッカー」

◆日 時：平成27年3月26日（木） 14：00～

◆会 場：健軍文化ホール（熊本市東区若葉3丁目5番11号）

◆対象・定員：どなたでも・先着290名（入場無料） ※要事前申込

◆申込受付：電話、FAX、電子メールで

「映画「アイ・コンタクト」申込」、代表者氏名、申込人数、
電話番号をお知らせください（お一人で5名まで申込み出来ます。）。

◆申 込 先：熊本市人権推進総室

（電話）328-2333（土・日・祝日を除く8：30～17：15）

（FAX）324-2105

（メール）jinken@city.kumamoto.lg.jp

※会場には駐車場がございませんので、公共交通機関等をご利用ください。

＜映画紹介＞

2009年夏に台北で開催された第21回夏季デフリンピックに初出場した、ろう者女子サッカー日本代表チームの姿を追うドキュメンタリー作品。選手それぞれの歩んできた道や、彼らの学校や職場、家族たちの思い、ろう教育の変遷と現状などにも迫る。監督は、『プライド in ブルー』（知的障がい者サッカーのドキュメンタリー）の中村和彦。

文部科学省特別選定作品（平成22年7月）

上映時間 88 分・2010 年製作・ドキュメンタリー・日本語音声・日本語字幕付

※日本ろう者サッカー協会 HP (<http://jdfa.jp/>) で映画を紹介しています。